

受けて安心 特定健診



～自己負担が **無料** になりました！～

「特定健診」とは、生活習慣病やメタボリックシンドロームを予防・早期発見するための健診です

生活習慣病は、よくない生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。自覚症状がほとんどないため、気づかないうちに重症化し、心疾患や脳卒中などの重大な病気につながる恐れがあります。

まずは特定健診を受けて、自分では気づかない「病気の芽」を見つけましょう！

- 対象者 市国民健康保険加入の40～74歳の方 ※5月上旬に受診券と案内文書をお届けします
- 受診方法 集団健診、個別健診、国保ドック（4月1日現在、国保資格がある方）のいずれか
- 受診を希望される方は、事前申し込みが必要です。案内文書をご確認のうえ、お申し込みください
- 受診券は大切に保管し、受診の際、必ず持参してください ※有効期限：平成28年3月31日（木）

ポイント！

「特定健診」と「がん検診」で、しっかり健康チェック！

		自費で受ける場合の金額	市の健診での自己負担額
特定健診	糖尿病検査 (HbA1c)	約8,000円～10,000円	無料
	脂質異常症検査 (中性脂肪、コレステロール)		
	腎臓病検査 (クレアチニン、尿酸)		
	肝臓病検査 (GOT、GPT、γ-GTP)		
	その他の検査		
がん検診 (注) ※集団健診のみ		約10,000円	2,600円
特定健診+がん検診 (注)		約18,000円～20,000円	2,600円

(注) がん検診は、胃がん・肺がん・大腸がん検診を受ける場合の金額です

※がん検診の内容などについては、広報5月号に同封の「平成27年度総合健診カレンダー」をご覧ください

ご自分と、みんなのために健診を！

「別に身体に異状がない…」

「健診に行く暇がない…」

「自分の身体は自分のものだから…」なんて言わないで



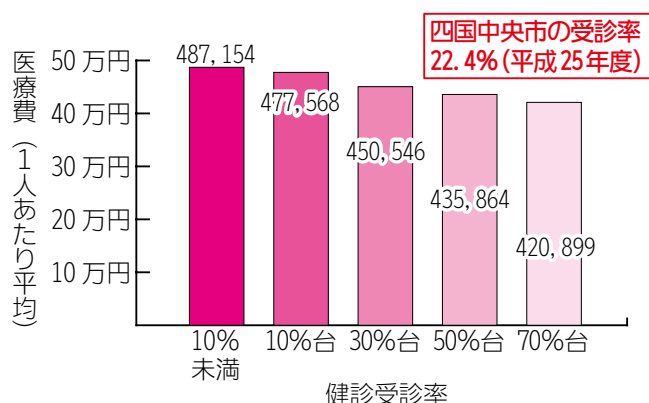
健診は年に1度、半日あれば受診できます。しかも自己負担は無料！自分のためにも、みんなのためにも、今一度自分の健康を見直して、健康な未来を過ごしましょう。

特定健診を受けると医療費が安くなる！？

生活習慣病は、死亡原因の約6割を占め、その治療にかかる医療費は年々増加しています。もし健診を受けないまま生活習慣病が進行し、入院や手術が必要になれば、医療費は大変高額になってしまいます。しかし、健診を受けて病気を早期発見・治療することができれば、医療費は少なくて済み、みなさんの負担軽減につながります。

これからは、病気になってから治すのではなく、一人ひとりが健診を受け、予防に力をいれなければならない時代です！

市町村国保の健診受診率と1人あたりの年間医療費



資料：厚生労働省 (H24)